

広報 なつどまり

しらかば寮 須藤 隆子

<発行元>
 社会福祉法人
 青森県すこやか福祉事業団
 障害者総合福祉センター
 「なつどまり」
 青森県東津軽郡平内町
 大字小豆沢字茂浦沢38番地
 TEL 017-755-4001
 FAX 017-755-4919
<http://www.natudomari.jp/>



おいしい食事

栄養士 渡邊 英理

なつどまりでは、日々美味しさや栄養を考えた給食を提供しています。今回はその中から、いくつかメニューの紹介をしたいと思います。

【明太ポテトトースト、クラムチャウダー、コーンサラダニデザート】
 前年度から、パンメニューの種類を増やせるよう努めてきました。福祉施設では、あまり手作りのパンメニューを見かけないらしいので、今後も継続して工夫を凝らしていきたいと思っています。

【はんぺんの挟み揚げ、筑前煮、ドレッシング和え、味噌汁】
 はんぺんの挟み揚げは、人気の揚げ物メニューの中でもヘルシーな変わり種で、チーズを挟んでいます。

【じゃこ入り豆御飯、けんちん汁、お好み焼き風オムレツ、酢味噌和え】
 こちらのメニューは節分の行事食として提供しました。豆、けんちん汁、いわしは節分定番の食べ物です。いわしは梅煮にして、お好み焼き風オムレツの付け合わせで提供しました。

利用者の皆さんの「美味しいー」という声は、いつもとても励みになっています。

相談支援事業所なつどまり

〜コロナ渦の業務について〜

相談支援事業所なつどまりでは、障害者支援施設しらかば寮及びさつき寮内の90%近くの入所者、平内町にお住まいの障害のある利用児者、また他市町村の施設で生活している平内町出身の利用者の方を対象に、半年に1回の聴き取り訪問や、福祉サービスの変更等に係る手続きを行うなどしています。

今年度はコロナウイルス感染症の影響で、当初は電話での聴き取りや、書類へ署名を頂く際の郵送でのやり取りなど、慣れず苦労する事も多々ありました。現在では当事業所職員の日々の体調管理や感染症対策を徹底した上で、各事業所や病院、行政等の理解と協力も得られている事から、スムーズに業務を遂行する事が出来ています。ですが、中には1年程面会も出来ない利用者の方もほんの数名いたことも事実でしたので、早く現在の状況が少しでも緩和し、以前のような形で利用者並びにご家族、また関係事業所の方々一人ひとりと直接お会いし、お話が出来る事を願いながら業務を行っていききたいと思います。

行事

- 3月3日 桃の節句（しらかば寮）
 - 3月9日 慰労会（さつき寮）
 - 3月18日 お誕生会（さつき寮）
- ※その他、利用者さんが楽しめるミニ行事を企画し、実施していきます。
- ※今期の面会日および全体懇談会は中止いたします。また、面会は現在見合わせています。
- ※行事予定はコロナウイルス感染症状況によって変更、中止する場合があります。



クリスマス会

さつき寮 支援員 瓜田 有美

12月19日、さつき寮の食堂でクリスマス会が行われました。利用者さん達も自らクリスマス用の飾りを製作し、12月の開所日にて、利用者さんと一緒に会場である食堂に飾り付けをしました。

当日は、利用者さんによるキャンドルサービスがあり、神聖な雰囲気を感じることができました。その後、利用者さんと職員によるダンスやカラオケを楽しみました。

クリスマス会の最後には、サンタさんから一人ずつプレゼントが配られ、利用者さんから喜びの音が聴かれ楽しいひと時を過ごされていました。



クリスマス会

しらかば寮 支援員 太田 秋子

しらかば寮では、12月24日のイブ当日にクリスマス会が行われました。私が担当した二課では、今年は新たにイルミネーションの装飾が加わり、クリスマス前から会場は煌びやかな雰囲気になりました。

当日は、職員によるハンドベルの演奏で、次々に歌い出しました。サンタさんからプレゼントを受け取る場面では、嬉し涙を光らせる方もいらっしゃいました。プレゼントを受け取った後は、袋の外側からプレゼントを触り、「中身は何か？」とニコニコしながら想像を膨らませる方や、早速開封し喜びに満ちた表情の方とさまざまでした。おいしいケーキも食べて、皆さんが笑顔になる温かな会となりました。

※写真等の掲載については、利用者から承諾を得ています。

さつき寮



11月26日、さつき寮食堂で忘年会が行われました。今年も、利用者の皆さんに弁当が振る舞われました。普段食べられない料理に、みんなが舌鼓を打っていました。また、後半のカラオケ大会では自慢の喉を披露し、大きな拍手が沸き起こりました。今年も色々なことがありましたが、良い一年の締めくくりとなりました。



「忘年会」

さつき寮 支援員 成田 国宏

しらかば寮



1月8日に「新年会」を行いました。一課では、正月の雰囲気を感じていただけたように、利用者の皆さんに一年の抱負や願いを込めて絵馬を書かせていただき、『なつどまり神社』として鳥居を作り、疑似初詣をしました。これで、皆さん無病息災で元気に一年を過ごせることでしょうか。用意したおやつも好評で、皆さんの満足そうな笑顔が見られました。



「新年会」

しらかば寮 支援員 櫻庭 広司



1月30日に、みんなでホットケーキを作りました。まず、ボウルに玉子と牛乳とホットケーキミックスを入れて混ぜ、ホットプレートで焼きました。フライ返しで上手に引っくり返した時には、大きな拍手が沸き起こりました。大きいもの、小さいもの、色が薄いもの、黒いものなど、様々なものが出来上がりました。最後に、バター、あんこ、シロップなどをかけて食べました。苦労して作ったホットケーキは、とてもおいしかったです。

「ホットケーキ作り」

さつき寮 支援員 福井 俊明



2月2日に「節分」を行いました。はじめに年男さんから開催の挨拶を頂きしばらくすると鬼がのこのこと二課にやってきました。豆のかわりに柔らかいボールを使っておりぶつけてもそんなに痛くないと思っていました。一人投げはじめると一斉に鬼一人に投げつけており端から見ても鬼は写真撮影のリスクエーストに攻撃されています。鬼も味方に引き入れて向かう所敵なしの二課全員の無病息災をお祈りしました。



「節分」

しらかば寮 副主任支援員 神山 和芳